

2014年3月期 第3四半期決算発表後 電話カンファレンス（2014年1月31日）  
主な質疑応答

出席者：

代表取締役 専務執行役員 瀬川達生

執行役員 経営企画室長 兼 広報・IRグループリーダー 中原 毅

<質問者A>

Q：今期の通期業績予想について、特殊品セグメントとセメントセグメントの四半期毎の動きをご説明頂ければと思います。

特殊品セグメントについては、第3四半期は第2四半期より売上高・営業利益が減少した一方で、第4四半期は第3四半期より売上高・営業利益が増加する予想です。

また、セメントセグメントは、第4四半期は第3四半期より売上高・営業利益が減少する予想でして、季節要因もあると思うのですが、例年よりも第4四半期の落ち込みが大きいと思われま

す。この二つのセグメントにつき、事業環境、営業利益の動きについて、ご説明頂けますでしょうか？

A：特殊品セグメントの売上高・営業利益の変動については、多結晶シリコンの販売数量と連動しています。すなわち、第3四半期は第2四半期より販売数量が減少しましたし、第4四半期は第3四半期より販売数量は増加する予定です。

セメントセグメントについては、セメントの販売数量と連動しています。例年、第3四半期は販売数量が多い時期でして、第4四半期は第3四半期より販売数量が減少する予定です。また、通期業績予想の数値は5億ないし10億円単位で丸めていますから、第4四半期が落ち込むように見えるかもしれませんが、営業利益を押し下げる特別な要因を第4四半期に織り込んでいる訳ではありません。

Q：マレーシア第1期プラント、PS-1の立ち上がり状況なのですが、半導体向けグレードの認定取得に向けて生産条件を確認中ということで、マレーシア第2期プラント、PS-2の方が先に売上が計上されるということも有り得るのでしょうか？

A：有り得ます。

Q：なるほど。現在の進捗では、やはりPS-1の方は少し時間がかかりそうだということですね。

A：はい。現時点で、弊社としましては、満足のいく品質の製品をいつ生産出来るか確信を持って申し上げられません。現在、鋭意努力しておりますので、今後の見通しが立った時点で改めて報告申し上げたいと思っています。

一方、PS-2は太陽電池向けグレードの生産ということで、PS-1と比べてそれほど技術的にハードルが高い訳ではありません。プラントは完成していますから、粛々

と試運転を実施して、あと半年くらい後には生産・販売出来る体制が整うという見方  
をしています。

<質問者B>

Q：昨年2月に発表された収益改善計画の2015年度の営業利益目標が180億円だ  
ったと思いますが、今回、2013年度の通期業績予想を上方修正されて、営業利益予  
想がちょうど180億円になりました。これから、3ヵ年ローリング計画見直しの作  
業もあると思うのですが、昨年2月の計画発表時点よりPS-1の立ち上がりが遅れ  
ている影響も含めて、計画の進捗がどうなっているかということ、また2014年度  
はどういう風に考えれば良いかを教えてください。

A：現在、そういった変化を盛り込んだ計画見直しの作業を行っておりまして、ここで詳  
細は申し上げられません。5月に説明会を設けて、説明させて頂きたいと思いを  
ます。

<質問者C>

Q：乾式シリカ表面処理グレードの中国への移設の件ですが、約9億円という結構少ない  
投資額で移設出来るということで、乾式シリカ事業全体の効率化が進むと思うので  
すが、今後の収益への影響を教えてください。

A：今回の計画は、ご指摘の通り投資額が少なく済むということもあって、今後の収益  
への影響は具体的には申し上げられませんが、収益性としては非常に良い計画と見て  
います。現在、弊社は設備投資額をかなり抑制していますけれども、この計画は投資  
価値ありと判断したということです。

<質問者D>

Q：前回の第2四半期決算説明資料で、今年度は減価償却費169億円と設備投資額  
555億円という計画だったと思うのですが、この変更が無いのか教えてください。

A：変更はありません。

Q：来年度は、総投資額2,000億円のマレーシアプラントの稼働が開始されますので、  
定額15年で計算しても、年間の減価償却費はかなり大きな金額になります。減価償  
却費の見通しを教えてください。

A：PS-1とPS-2で投資額がそれぞれ違います。PS-1が800億円、PS-2  
が1,200億円という内訳で合計が2,000億円です。

Q：そうすると、来年度はPS-1とPS-2それぞれいつ稼働が開始されるのかにより  
ますが、相当減価償却費の負担は大きくなっていくという理解で宜しいのですよね。

A：そうです。

以上